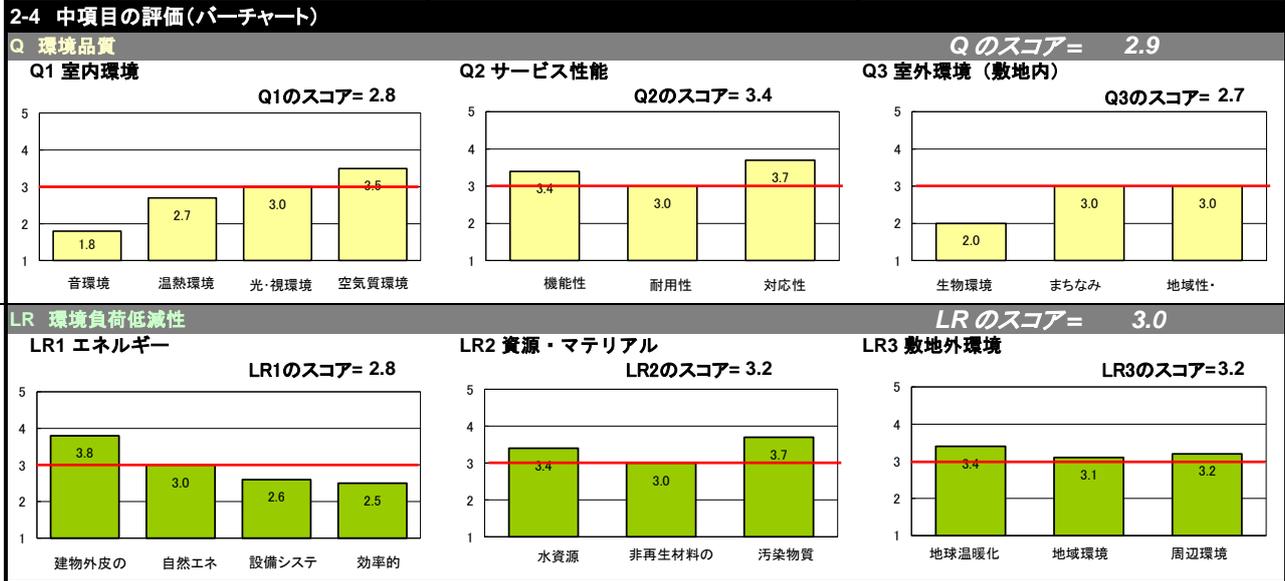
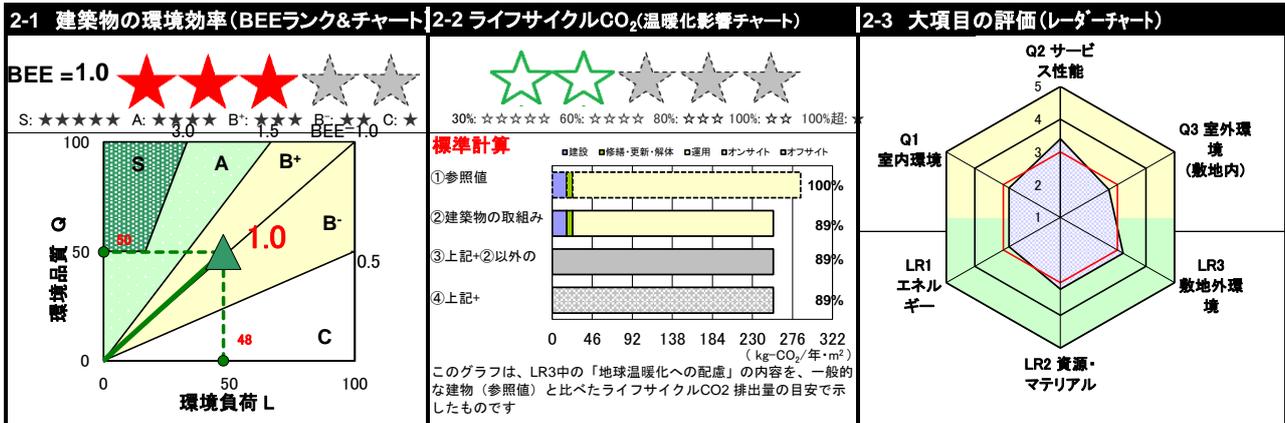


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)オオ三浦初声店 A棟 新築工事	階数	地上1F
建設地	三浦市初声町字一番地入江83番3,130番23	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、法第22条区域	平均居住人員	567 人
地域区分	7地域	年間使用時間	5,355 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2121年2月 予定	評価の実施日	2020年6月18日
敷地面積	8,195 m ²	作成者	(株)ハズ建築研究所
建築面積	2,997 m ²	確認日	2020年6月18日
延床面積	2,986 m ²	確認者	(株)ハズ建築研究所



3 設計上の配慮事項		
総合 「豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット」を目指し、魅力ある店舗づくりを追求し、清潔で快適な環境でゆったりとしたお買い物をお楽しみいただけるようなレイアウト、駐車場の充実、また、自由にお使いいただける「キッチンカフェ(休憩所)」はお客さまとの触れ合いの場を提供する地域コミュニティの場として利用できる地域密着型スーパーマーケットを目指しています。		その他 -
Q1 室内環境 建築材料は、告示対象外の建材およびJIS・JIS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、空気質環境に配慮しています。	Q2 サービス性能 将来の用途変更可能性などを考慮し、建物の階高や空間の形状・自由さについてゆとりある設計としている。	Q3 室外環境 (敷地内) -
LR1 エネルギー LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮しています。	LR2 資源・マテリアル 発泡剤を用いた断熱材を採用せず、汚染物質含有材料の使用を回避しています。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐輪場・駐車場を確保し、荷捌き車両の駐車施設も確保している。周辺道路の渋滞緩和対策は、車両出入口をOUT・IN対面交通で出入口幅=8.0m~10mにて3ヶ所に分散させている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される